

2016.2.29 mon → 3.13 sun
PARK HOTEL TOKYO

25th Floor, Art Lounge [25階アートラウンジ]

| 時間 | 11:30-22:00(期間中無休) | 入場料 | 無料

11:30am-10:00pm (Open daily) / Admission Free

*臨時イベントにより会場内入場の時間制限などを設ける場合も有

*There maybe occasions due to events in ART Lounge when viewing is not possible.

www.aipht.artosaka.jp

| 出展作家 |

加納光於

Mitsuo Kano

三沢厚彦

Atsuhiko Misawa

ふるかはひでたか

Hidetaka Furukawa

作元朋子

Tomoko Sakumoto

水田 寛

Hiroshi Mizuta

小林千沙

Chisa Kobayashi



ART *in* PARK HOTEL TOKYO 2016 特別展示

[プレビュー・アイファット]

PRE-
VIEW A *i* PHT

| 主催 | ART OSAKA 実行委員会 | 特別協力 | パークホテル東京

| 協賛 | (株)不二家

| 協力ギャラリー |

アイン ソフ ディスパッチ [#2725], ギャラリー東京ユマニテ [#2616]

テヅカヤマギャラリー [#2619], 西村画廊 [#2710], MEM [#2729], 万画廊 [#2726]

* [#No.]はART in PARK HOTEL TOKYO 2016における部屋番号

[同時開催]

TAGBOAT
AWARD

at 25th Floor, Art Lounge

入賞作品を一堂に展示!!!

Supported by @GALLERY
TAGBOAT



PREVIEW AiPHT

【プレビュー・アイファット】

【出展作家/出品作品】



《身振りのアルファベット、あるいは跳ね馬のよう》4
Oil on canvas board | 105×75cm | 2007-08

加納光於 | Mitsuo Kano (1933-)

1960年代、評論家の瀧口修造に見出され、当時現代美術の先駆者の画廊であった南画廊で個展を開催。その後海外の国際版画展で受賞を重ねる。詩人大岡信とのコラボレーションから始まるオブジェや装幀なども数多く手掛ける。1980年代からは版画と共に色彩豊かな油彩を発表。2013年には神奈川県立近代美術館鎌倉館での個展が好評を博す。

【出展ギャラリー】ギャラリー東京ユマニテ (#2616)



《Form112From18》
磁器、錆込み、縷り込み | 24×24×25cm | 2011
©高橋卓

作元朋子 | Tomoko Sakumoto (1978-)

作元朋子は、陶芸の世界に縛られずオリジナルの表現を模索しながら制作し、ユニークな世界をつくり出している。目を引くストライプは、色ごとに石膏型に粘土を鑄込み、それらを重ね、さらに高温で焼き上げることで、透明感のある色を生み出している。

一見こうした技術を重ねたスタイルはわかりにくい、磁器の可能性を広げようと試みた結果であり、作品はより象徴的なものとなっており、まさに新しい現代美術である。

【出展ギャラリー】テゾカヤマギャラリー (#2619)

今年で14回を迎える、現代美術に特化したホテル型アートフェア「ART OSAKA」。

そのスペシャル版として、アートホテルとして国内外に広く知られるパークホテル東京にて開催される「ART in PARK HOTEL TOKYO」は、「現代美術のこれまでとこれから」というテーマのもと、長年に渡って日本のアートシーンを支えてきた老舗ギャラリーから次世代を担う若手ギャラリーまでが一堂に会し、質の高い現代美術のみを展示・販売するアートフェアです。

フェアの開催に先立ち、出展ギャラリーの中から、幅広い世代に渡る注目アーティストの作品をピックアップ、「PREVIEW AiPHT」と題してホテルのロビーフロアにて特別展示いたします。本展を通じ、現在世界的な注目が高まっている日本の現代美術の変遷、そしてその未来をご体感ください。



《ベコちゃんファミリーのペインティング》
木彫パネルに油彩 | 116.5×91.2cm | 2015

三沢厚彦 | Atsuhiko Misawa (1961-)

京都府生まれ。2000年、動物を等身大の姿で彫った木彫「Animals」を制作開始。同年より西村画廊(東京)で個展。2001年、第20回平櫛田中賞受賞。2007-08年、平塚市美術館など全国5館で巡回展。以後、各地の美術館で個展多数。近著に2013年の作品集「ANIMALS No.3」(求龍堂)、「動物の絵」(青幻舎)。神奈川県在住。

【出展ギャラリー】西村画廊 (#2710)



《シーソー Seesaw》
油彩 | 92×73cm | 2015

水田 寛 | Hiroshi Mizuta (1982-)

大阪府生まれ。2008年京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。

マンションや道路、自転車や遊具など、日常生活で目にするモチーフを独自の描写力と色彩感覚で描いた絵画で注目され、MOTアニュアル2010(東京都現代美術館)、VOCA展2011(上野の森美術館)に参加した他、毎年複数の展覧会を通じ精力的に発表を続けている。

【出展ギャラリー】MEM (#2729)



《Artist in Hotelの為に習作—日本橋》
アクリル絵具 | 46×38cm | 2015

ふるかはひでたか | Hidetaka Furukawa (1968-)

1994年東京芸術大学大学院壁画専攻修士課程修了。歴史の再構築という一貫した姿勢のもと、浜辺の陶片を金継ぎした器、編集合成した名所絵、緻密な風景画など、さまざまな作品を発表し続けている。2016年パークホテル東京AIHに参加。「江戸・東京」をテーマに、広重の名所絵と現代の風景を重層させた内装を展開中。

【出展ギャラリー】アイン ソフ ディスパッチ (#2725)



《漸列な赤02》
ガラス、典具磁紙、メディアム | 26×32×30cm | 2015

小林千紗 | Chisa Kobayashi (1988-)

東京都生まれ。2014年にアートフェア富山2014・アートアワード ガラス部門特別賞を受賞。

2015年には「小林千紗 個展 -断片の断片-」にて初個展。根源的な欲求を操る小林千紗のカタチは、あるときはエレガントでまたあるときは不気味さを感じる。その堂々たる表現は、ガラスという素材による未知なる表現の可能性を予感させる。

【出展ギャラリー】万画廊 (#2726)

同時開催 TAGBOAT AWARD

会期 — 2016年2月29日(月) — 3月13日(日)
会場 — パークホテル東京 25階アートラウンジ
*会期・会場とも「PREVIEW AiPHT」展と同じ

アーティストの作品を見せる機会とキャリアアップの機会を提供するために定期的に開催してきたTAGBOAT AWARD。今年には日本と台湾で同時開催。台湾でグランプリ、準グランプリや各審査員特別賞を獲得した作家が「ART in PARK HOTEL TOKYO 2016」にて展示の機会を与えられます。台湾の新しいアートシーンを見る機会としてご期待ください。



2015年 世田谷ものづくり学校での入選者グループ展

【アクセス】

パークホテル東京 | PARK HOTEL TOKYO
〒105-7227 東京都港区東新橋1-7-1
汐留メディアタワー (フロント25F)
Shiodome Media Tower 1-7-1 Higashi Shimbashi,
Minato-ku 105-7227 Tokyo (25th Floor, the reception)
<http://parkhoteltokyo.com>

- JR・東京メトロ・都営地下鉄「新橋駅」より徒歩約7分
- 都営地下鉄大江戸線「汐留駅」直結(7、8番出口)
- 新交通ゆりかもめ「汐留駅」直結

*汐留メディアタワーおよびホテル入口は地下2階、地上1階または3階になります。各駅からは地下通路、もしくは地上パドストリアンデッキでのお越しが便利です。